

農業日記プログラム説明書(V2.2～)

本プログラムは下記の機能を有します(V2.0 で全面見直し/機能強化, V2.2 で Internet Explorer のサポートが終了に伴い天気データの収集方法を変更)

基本的に年を跨った管理はできませんのでご理解願います(1 年単位の管理)

なお、農作業実績のみ【メイン画面(カレンダー)】で管理対象年を指定し【農作業実績】の作業日時を実際の作業日(前年)を指定することで年を跨った管理ができます(詳細操作方法是後記)

1. [カレンダー/日記]: 一か月間のカレンダー画面に予定表示, 予定登録画面で行事内容, 予定内容, 写真等の登録, 過去 3 か年の予定表示, 予定内容の文字列検索, 一か月間のカレンダー内容をプリント出力
2. [資産]: 農家さんが保有する資産情報(写真)の登録/管理と Excel 出力
3. [農作物計画]: 農家さんが生産する野菜・果実の作業(耕運～収穫/出荷)予定や作業時間/人数/費用等の登録/管理と Excel 出力
4. [農作業実績]: 農作物に対する作業日記や作業時間/人数/費用等の登録/管理と過去 3 か年の作業日記表示, Excel 出力/プリント出力
5. [収入支出登録]: 収入支出内容の登録/管理と Excel 出力, 月毎の「収支報告書」や年間の予算/実績の「決算書」の Excel 出力
6. [行事登録]: 農家さんの行事内容の登録/管理とプリント出力
7. [天気データ収集]: 気象庁が提供する地域の過去の気象データを収集
8. 旧プログラム(旧 DB)を取込み農作業/管理の継続可能

※管理項目(分類)の「資産種類」, 「農作物名」, 「農作業項目」, 「収入支出項目」は各種情報に基づき初期値を設定していますが, 必要に応じて任意に設定変更可能

<<インストール方法と起動>>

1.ACCESSRuntime のインストール手順

- 1). 下記 URL から[ダウンロード] をクリックしてファイルをダウンロードしコンピュータに保存しますターゲットの Office インストールに対応したバージョン (x86) を選択します(Microsoft Access 2016 Runtime の例)
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=50040>
- 2). コンピュータに保存した AccessRuntime.exe ファイルをダブルクリックしてセットアップ プログラムを開始します
- 3). 画面に表示される指示に従ってインストールを完了します

2.農業日記プログラム(本プログラム)の起動:

- 1). AccessRuntime のみで Access のファイルを起動すると「Microsoft Access のセキュリティに関する通知『セキュリティに影響を及ぼす可能性のある問題点が検知されました。』」と表示されますが, その後「開く」をクリックすれば問題なく使えます
- 2) 本プログラム(農業日記 Vx.x.accde)を初めて起動すると[基本情報設定画面](指定年設定)表示, 定休曜日の曜日を変更, 国が定める祝日を休日/平日を設定, 作業者のローディング(単金)を設定後, [生成]ボタン押下すると必要なカレンダーデータが生成します, 画面を閉じると[カレンダー画面]を表示します
- 3) 旧プログラム(V2.0/V2.1)からアップデートする場合, 2)の後[メイン画面【カレンダー】]の[F6 設定]ボタンを押下[基本情報設定画面]表示, [ボタン表示]チェックボックスをチェック(レ)し[旧データ取込み]ボタン押下して「インポートするファイルの選択」画面で旧プログラム(旧 DB)を選択しで取込んでください

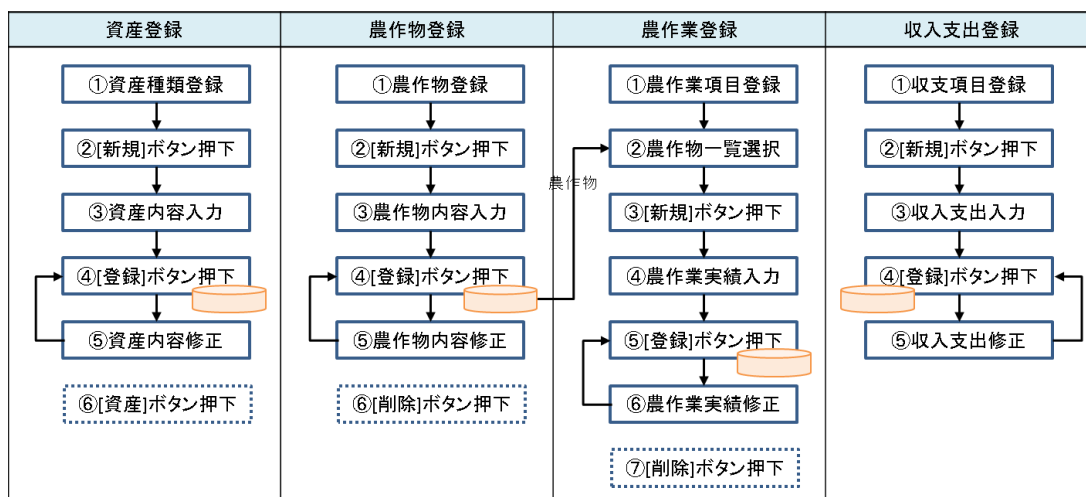
【改版履歴(最近)】

- V2.2:Internet Explorer のサポートが終了に伴い修正と一部不具合の修正
- V2.1:不具合の修正(カレンダー生成でエラー,一覧表示エラー)
- V2.0:農業日記プログラムの全面見直し(機能追加/操作性の改善)
- V1.0:農業日記プログラムを開発

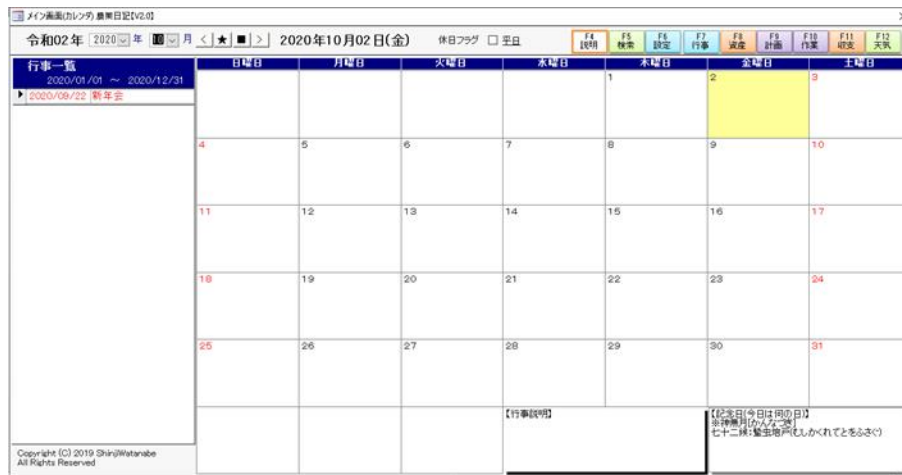
1. 画面遷移



(1) 基本操作概要



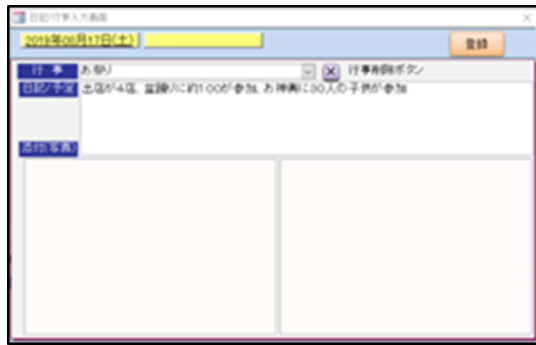
2. メイン画面【カレンダー】



(1) 画面説明

- ① [年月エリア](左上)はカレンダー部を指定年/月/「<」(前月)/「★」(当月)/「>」(翌月)で表示,「■」で左側の「行事一覧」の日付を表示
「休日フラグ」はカレンダー部の指定日を平日/休日(赤)に設定変更できます
- ② [F4 説明] ボタン押下で農業日記説明書(PDF ファイル表示)を表示,農業日記説明書.pdf ファイル(固定)をプログラムと同一フォルダに設置
- ③ [F5 検索] ボタン押下で【日記(予定)内容検索画面】表示で日記(予定)の文字列検索,また【過去(3 年間)の予定(ToDo)表示画面】表示でメイン画面の指定日の前後 1 週間分の日記/行事を表示,そして,カレンダー部(行事/予定)を 1 か月分の画面イメージ/A4 縦型,日記をプリント出力
- ④ [F6 設定] ボタン押下で【基本情報設定画面】表示(カレンダー生成/カレンダー部表示設定/記念日登録/DB 初期化/全データ削除などを実施
- ⑤ [F7 行事] ボタン押下で【行事登録画面】表示で行事内容の登録/管理とプリント出力
- ⑥ [F8 資産] ボタン押下で【資産情報管理画面】表示で資産情報の登録/管理と Excel ファイル出力
- ⑦ [F9 計画] ボタン押下で【農作物計画登録画面】表示で農作物名/品種と年間農作業予定(時期/作業時間/人数/経費/収入等)を登録/管理と Excel ファイル出力
- ⑧ [F10 作業] ボタン押下で【農作業実績登録画面】表示で選択した農作物名/品種の作業項目/作業日時/作業時間/人数/費用/収入/資材/作業日記などを登録/管理と Excel ファイル出力, 各農作物名/品種の 1 か月間の作業日記表示と過去 3 年分の作業日記の比較表示,農作業の予定と実績の分析データのプリント出力
- ⑨ [F11 収支] ボタン押下で【収入支出登録画面】表示で収入/支出内容の登録/管理と Excel ファイル出力と収支報告書を Excel 出力プリント
- ⑩ [F12 天気データ] ボタン押下で【天気データ画面】表示で「気象庁」が提供する「過去の気象データ検索」の対象地域を選択し気象データを収集出力,Excel ファイル出力
- ⑪ [終了]ボタンを押下するとプログラムを終了
- ⑫ 「行事一覧」(左)は登録した「行事」表示,対象の行事を選択するとカレンダー部の対象日付を表示
- ⑬ 「カレンダー部」をクリックすると対象日付を「年月エリア」に表示,各処理での日付として処理,またダブルクリックすると【日記(予定)/行事登録画面】表示で「行事」や「予定(ToDo)」の登録
- ⑭ 「カレンダー部の行事説明」(右下)は選択(クリック)した日付の行事説明を表示
- ⑮ 「カレンダー部の記念日」(右下)は選択(クリック)した日付の記念日と暦(二十四節気等)を表示

(2) カレンダ部に日記(予定)/行事の登録/変更



- ① 「カレンダ部」の対象日付をダブルクリックすると【日記(予定)/行事登録画面】表示
- ② 「行事」(選択)/「予定(ToDo)」を入力/変更し[登録]ボタン押下でカレンダ部に内容表示
- ③ 「行事」を取消す場合,[X]ボタン押下で行事削除(カレンダ部からも削除)
- ④ [添付(写真)]をダブルクリックし[添付ファイル画面]表示([添付]登録(カレンダ部に★表示))



3. 予定検索等の表示・プリント出力

(1) カレンダ登録の予定(ToDo)検索



- ① 【カレンダの予定(ToDo)検索画面】を表示
- ② 「予定内容の検索文字列」に文字列(不完全)を入力し,[検索]ボタン押下で検索結果を表示
(例) 入力文字:「い」の場合、「あいうえお」「いろは」が検索結果として表示

(2) 過去3年間のカレンダ登録の予定表示

	2017 年	2018 年	2019 年
水曜日			6月12日
木曜日			6月13日
金曜日			6月14日
土曜日			6月15日 神社の清掃、参加
日曜日			6月16日 お祭り お店が4店、霊鐘川に約100人が参加、お神輿に30人の子供が参加
月曜日			6月17日(土曜日)
火曜日			6月18日

(3) カレンダー画面/日記(予定)のプリント出力

① 画面イメージの印刷



② A4縦日記形式の印刷



4. 基本情報設定画面



(1) 「カレンダー生成・追加」の処理

- ① 「定休日」の設定でカレンダーデータの休日フラグ(赤表示)を決定
 - ② 「国が定める祝日」の設定でカレンダーデータの休日フラグ(赤表示)を決定
 - ③ 「指定年」と「開始月」を指定し[生成]ボタン押下でカレンダーデータと前年度と同様の農作物データ生成
- ※【メイン画面(カレンダー)】の「年月エリア」で新規年月を指定した場合、本画面を表示「指定年」に新規年を設定、「開始月」は基本設定月を表示

(2) 「カレンダー画面の表示」の処理

- ① 「週開始」は【メイン画面(カレンダー)】のカレンダー部の開始曜日を設定
- ② 「曜日表示」は【メイン画面(カレンダー)】のカレンダー部の曜日表示を設定
- ③ 「背景色」(色ボタン)押下で【メイン画面(カレンダー)】のカレンダー部の指定日の色を設定
- ④ 「フォントサイズ」は【メイン画面(カレンダー)】のカレンダー部のフォントサイズを設定
- ⑤ 「ローディング」は農作業での経費計算に作業時間×人数×ローディングで算出

(3) 記念日の登録

- ① 記念日の「月」/「日」を入力で初期登録の「月情報」/「記念日内容」を表示
- ② 必要に応じ月の情報や記念日内容を修正し[記念日登録]ボタン押下でDB登録(【メイン画面(カレンダー)】の日付を指定で画面右下に表示、他に二十四節気/七十二候を表示)
- ③ [Excel 出力]ボタン押下で任意のフォルダに記念日データを出力(記念日_yyyymmdd.xls)
- ④ [Excel 入力]ボタン押下し Excel 記念日データで選択で取込み(途中で中止するとDB削除)

(4) 初期化

- ① 「ボタン表示」をチェックし[初期化]ボタン押下で農業日記DBの全てのデータを削除

(5) 全データの削除

- ① 「ボタン表示」をチェック[レ]し[全データ削除]ボタン押下で農業日記DBの管理項目(分類)の「資産種類」、「農作物名」、「農作業項目」、「収入支出項目」を除く入力したデータを削除
- (6) 過去データの削除
 - ① 「ボタン表示」をチェック[レ]し [過去データ削除]ボタン押下でカレンダー/農作物/農作業/収入支出/天気データの「指定年」で指定の5年以前のデータを削除
- (7) 旧データの取込み
 - ① 「ボタン表示」をチェック[レ]し [旧データ取込み]ボタン押下で「インポートするファイルの選択」画面で旧プログラム(旧 DB)を選択すると旧 DB を取込み

5. 行事登録画面

- (1) 行事の新規登録
 - ① [新規]ボタン押下で「行事番号」は自動採番(最大値+1)
 - ② 「行事名」/「備考(行事説明)」を入力し[登録]ボタン押下で DB に登録(「行事一覧」に表示)
- (2) 行事の修正登録
 - ① 「行事一覧」(左)から対象の行事を選択(クリック)し行事内容を表示
 - ② 「行事名」/「備考(行事説明)」を修正し[登録]ボタン押下で「行事一覧」に表示(DB に登録)
- (3) 行事の一時削除(削除フラグ設定)
 - ① 「行事一覧」(左)から対象の行事を選択(クリック)し行事内容を表示
 - ② [削除]ボタン押下で「行事一覧」から一時削除(削除フラグ設定)
- (4) 行事の削除(DB から完全削除)
 - ① [削除復元]ボタン押下で「行事一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の行事を表示
 - ② 「行事一覧」(左)から対象の行事を選択(クリック)し行事内容を表示
 - ③ [削除]ボタン押下で「行事一覧」から削除(DB から完全削除)
- (5) 一時削除(削除フラグ設定)の行事の復活
 - ① [削除復元]ボタン押下で「行事一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の行事を表示
 - ② 「行事一覧」(左)から対象の行事を選択(クリック)し行事内容を表示
 - ③ [登録]ボタン押下で「行事一覧」に表示
- (6) 行事内容のプリント出力
 - ① [印刷]ボタン押下で行事内容をプリント出力

5. 資産登録画面

2020年10月02日(金) 令和2年

資産区分: 新規 登録 削除 削除復元 出力

区分	品名	取得日	保証満了
001 冷蔵庫		2017/01/01	3年
002 テレビ		2017/05/01	5年
003 トラクタ		2019/07/20	5年
004 パソコン		2019/07/18	4年
005 一輪車		2019/08/07	2年

資産番号: [] 資産-契約名: [] 資産種類: [] 購入/リース: []

購入/取得日: 2020/10/02 保証期間: [] 保証満了日: [] 廃棄日: []

購入金額: [] (円) 状態: []

付属品: []

販売店/契約元: [] メーカー/製造元: [] 型番: [] 担当名: []

シリアル番号: [] 電話番号: []

オンライン説明: [] メーカー: [] 設置場所: []

経歴コメント: [] ※イベント/催事/管理等のコメント 2020/10/02

コメント(削除する場合は、下記内容を直接削除)

初期設定の資産種類を変更する場合は(8)を実行して追加/変更を行ってください

(1) 資産の新規登録

- ① [新規]ボタン押下で「資産番号」は自動採番(最大値+1)
- ② 「資産情報」を入力し[登録]ボタン押下で「資産一覧」に表示(DB に登録)

(2) 資産の修正登録

- ① 「資産一覧」(左)から対象の資産を選択(クリック)し資産情報を表示
- ② 「資産情報」を修正し[登録]ボタン押下で「資産一覧」に表示(DB に再登録)

(3) 資産の一時削除(削除フラグ設定)

- ① 「資産一覧」(左)から対象の資産を選択(クリック)し資産情報を表示
- ② [削除]ボタン押下で「資産一覧」から一時削除(削除フラグ設定)

(4) 資産の削除(DB から完全削除)

- ① [削除復元]ボタン押下で「資産一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の資産を表示
- ② 「資産一覧」(左)から対象の資産を選択(クリック)し資産情報を表示
- ③ [削除]ボタン押下で「資産一覧」から削除(DB から完全削除)

(5) 一時削除(削除フラグ設定)の資産の復元

- ① [削除復元]ボタン押下で「資産一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の資産を表示
- ② 「資産一覧」(左)から対象の資産を選択(クリック)し資産情報を表示
- ③ [登録]ボタン押下で「資産一覧」に表示

(6) 資産情報の Excel 出力

- ① [出力]ボタン押下で【フォルダの選択】画面で出力先のフォルダを選択(クリック)で「資産_yyyyymmdd.xls」を出力

(7) 資産資料の登録

- ① 「資産一覧」(左)から対象の資産を選択(クリック)し資産情報を表示
- ② [資料]ボタン押下で【資産写真・資料登録画面】表示
- ③ 「資産写真」/「契約/保証書」/「付属品写真」/「説明書」エリアをダブルクリックし、【添付ファイル】画面で[追加]ボタン押下し【ファイル選択】画面で写真/イメージ図や資料ファイルを選択し[OK]ボタン押下で【資産写真・資料登録画面】に表示、(資料

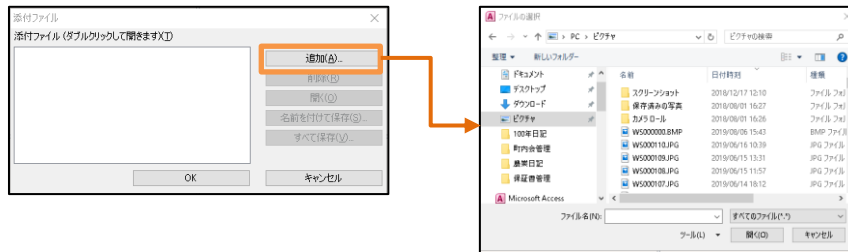
資産写真・資料登録画面

※イメージ図は内容が空欄の場合はイメージ図を登録

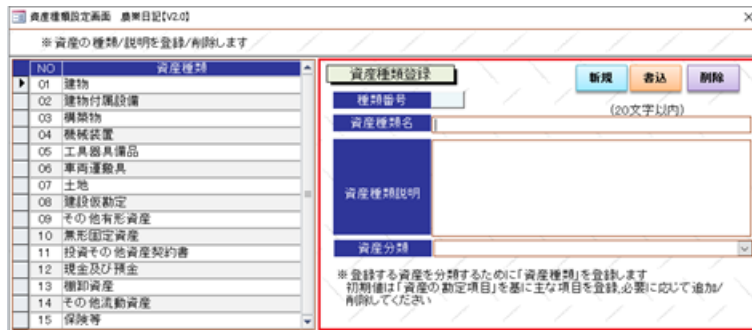
資産写真 契約保証書 付属品写真 説明書

添付ファイル

が登録されている場合[★資料]表示)

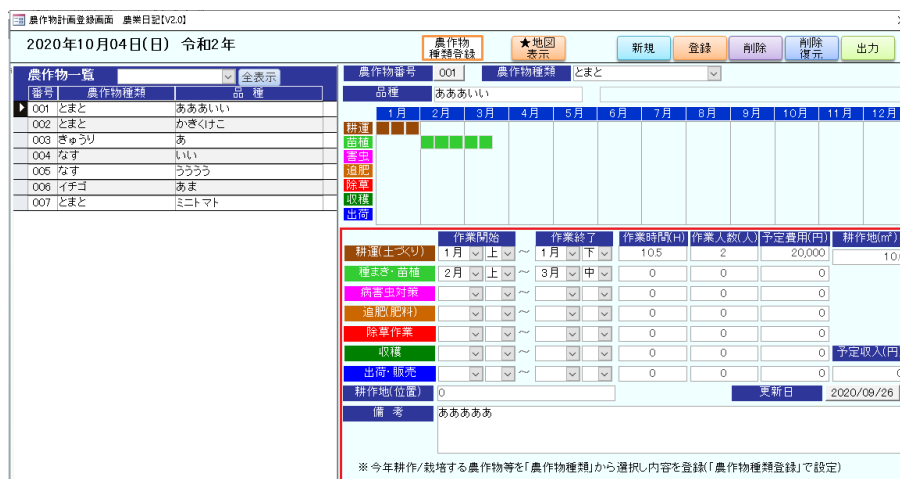


(8) 資産種類の設定(初期内容設定済み)



- ① [資産種類登録]ボタン押下し【資産種類設定画面】表示
- ② 新規資産種類を追加する場合は[新規]ボタン押下し(種類番号:自動採番)、「資産種類名」/「資産種類説明」/「資産分類」(選択)を入力し[書込]ボタン押下で「資産種類一覧」(左)に表示(DBに登録)
- ③ 資産種類を削除する場合は「資産種類一覧」(左)から対象の資産種類を選択(クリック)し資産種類内容に表示,[削除]ボタン押下で「資産種類一覧」(左)から削除(DBから削除)

6. 農作物登録



最初に農作物種類の追加を行ってください

(1) 農作物種類/品種の新規登録

- ① [新規]ボタン押下で「農作物番号」を自動採番(最大値+1)
- ② 「農作物種類」(選択)で選択(クリック)し「品種」や各農作業(耕運～出荷)の「作業時期」/「作業時間」/「作業人数」/「予定費用」や「耕作面積」/「予定収入」/「備考(コメント)」を入力し[登録]ボタン押下で「農作物一覧」(左)に表示(DBに登録)

(2) 農作物種類/品種の修正登録

- ① 「農作物一覧」(左)から対象の農作物種類/品種を選択(クリック)し農作物内容に表示
- ② 各農作業(耕運～出荷)の「作業時期」/「作業時間」/「作業人数」/「予定費用」や「耕作面積」/「予定収入」/「備考(コメント)」を修正し[登録]ボタン押下で「農作物一覧」(左)に表示(DBに再登録)

(3) 農作物種類/品種の一時削除(削除フラグ設定)

- ① 「農作物一覧」(左)から対象の農作物種類/品種を選択(クリック)し農作物内容に表示
- ② [削除]ボタン押下で「農作物一覧」(左)から一時削除(削除フラグ設定)

(4) 農作物種類/品種の完全削除(DB から完全削除)

- ① [削除復元]ボタン押下で「農作物一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の農作物を表示
- ② 「農作物一覧」(左)から対象の農作物を選択(クリック)し[削除]ボタン押下で「農作物一覧」(左)から削除(DB から完全削除)

(5) 一時削除の農作物種類/品種の復活

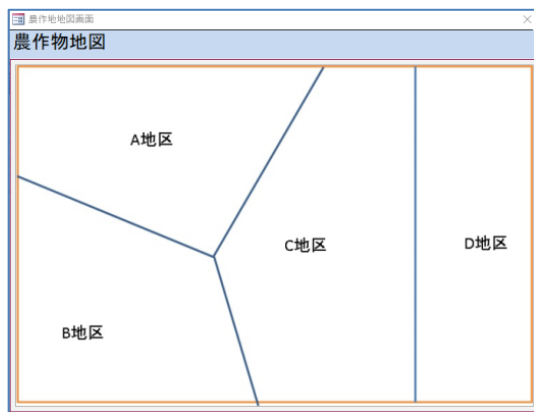
- ① [削除復元]ボタン押下で「農作物一覧」(左)に一時削除(削除フラグ設定)の農作物を表示
- ② 「農作物一覧」(左)から対象の農作物を選択(クリック)し[登録]ボタン押下で「農作物一覧」(左)に表示

(6) 農作物情報の Excel 出力

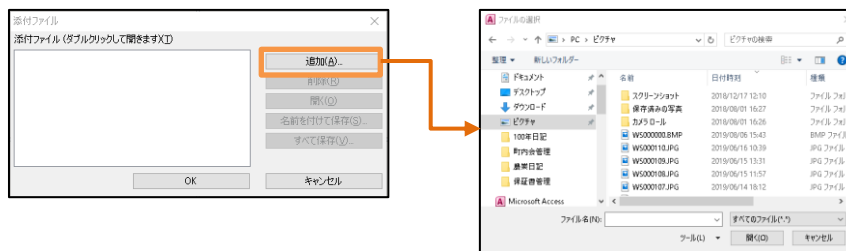
- ① [出力]ボタン押下で【フォルダの選択】画面で出力先フォルダを選択で「農作物_yyyymmdd.xls」を出力

(7) 地図情報の登録

- ① [地図表示]ボタン押下で【農作地地図画面】表示,(地図が登録されている場合[★地図]表示)



「添付ファイル図」エリアをダブルクリックし、【添付ファイル】画面で[追加]ボタン押下し【ファイル選択】画面で写真/イメージ図や資料ファイルを選択し[OK]ボタン押下で【農作地地図画面】に表示



6-1 【農作物種類登録画面】

農作物種類登録画面 農産日記[V2.0]

2020年10月02日(金) 令和2年

新規 登録 削除

NO	農作物種類	農産物種類番号
01	とまと	農産物種類名
02	なす	Max20文字
03	きゅうり	農産物種類説明
04	ねぎ	Max255文字
05	イチゴ	
06	じゃがいも	

(1) 農作物種類の登録

- ① [農作物種類登録]ボタン押下で【農作物種類登録画面】を表示
- ② 「新規」ボタン押下で「農作物種類番号」の自動採番(最大値+1)
- ③ 「農作物種類名」/「農作物種類説明」を入力し[登録]ボタン押下で「農作物種類一覧」(左)に表示(DBに登録)

(2) 農作物種類の修正登録

- ① [農作物種類登録]ボタン押下で【農作物種類登録画面】を表示
- ② 「農作物種類一覧」(左)から対象の農作物種類を選択(クリック)し内容表示、「農作物種類名」/「農作物種類説明」を修正し[登録]ボタン押下で「農作物種類一覧」(左)に表示(DBに再登録)

(3) 農作物種類の削除(表示から削除)

- ① [農作物種類登録]ボタン押下で【農作物種類登録画面】を表示
- ② 「農作物種類一覧」(左)から対象の農作物種類を選択(クリック)し内容表示, [削除]ボタン押下で「農作物種類一覧」(左)から削除(DBから削除)

7. 農作業登録画面

最初に農作業項目や農作業で使用する資材の追加/変更を行ってください

(1) 農作業実績(日記/工数など)の新規登録

- ① 【メイン画面(カレンダー)】で農作業登録日の日付を設定(クリック)し[F10 作業]ボタン押下し【農作業実績(作業日記)登録画面】を表示
- ② 「農作物一覧」(左)から対象の農作物種類/品種を選択(クリック)
- ③ [新規]ボタン押下し右下の作業内容(「作業日時」/「作業時間」/「作業人数」/「費用」/「作業項目」/「農作業資材」/「作業日記」など)を入力し[登録]ボタン押下で「農作業一覧」(右下)に表示(DBに登録)

(2) 農作業実績(日記/工数など)の修正登録

- ① 【メイン画面(カレンダー)】で農作業登録日の日付を設定(クリック)し[F10 作業]ボタン押下し【農作業実績(作業日記)登録画面】を表示
- ② 「農作物一覧」(左)から対象の農作物種類/品種を選択(クリック)
- ③ 農作業一覧」(右下)から変更対象の農作業を選択(クリック),作業内容(「作業日時」/「作業時間」/「作業人数」/「費用」/「作業項目」/「農作業資材」/「作業日記」など)を修正し[登録]ボタン押下で「農作業一覧」(右下)に表示(DBに再登録)

(3) 農作業実績(日記/工数など)の一時削除

- ① 【メイン画面(カレンダー)】で農作業登録日の日付を設定(クリック)し[F10 作業]ボタン押下し【農作業実績(作業日記)登録画面】を表示
- ② 「農作物一覧」(左)から対象の農作物種類/品種を選択(クリック)
- ③ 農作業一覧」(右下)から変更対象の農作業を選択(クリック),[削除]ボタン押下で「農作業一覧」(右下)から一時削除(削除フラグの設定)
- (4) 農作業実績(日記/工数など)の完全削除
 - ① 【メイン画面(カレンダー)】で農作業登録日の日付を設定(クリック)し[F10 作業]ボタン押下し【農作業実績(作業日記)登録画面】を表示
 - ② [削除復元]ボタン押下で一時削除の「農作物一覧」(左)を表示
 - ③ 「農作業一覧」(右下)から変更対象の農作業を選択(クリック),[削除]ボタン押下で「農作業一覧」(右下)から削除(DB から完全削除)
- (5) 農作業実績(日記/工数など)の削除復元
 - ① 【メイン画面(カレンダー)】で農作業登録日の日付を設定(クリック)し[F10 作業]ボタン押下し【農作業実績(作業日記)登録画面】を表示
 - ② [削除復元]ボタン押下で一時削除の「農作物一覧」(左)を表示
 - ③ 「農作業一覧」(右下)から変更対象の農作業を選択(クリック),[登録]ボタン押下で「農作業一覧」(右下)に表示(復元)
- (6) 農作業実績の Excel 出力
 - ①. [出力]ボタン押下で【フォルダの選択】画面で出力先のフォルダを選択で「農作業_yyyymmdd.xls」を出力
- (7) 農作業日記の表示とプリント出力

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21【敬老の日】	22【秋分の日】	23	24【作業】作業A	25	26
27	28	29	30			
【農作業日記】						

- ① [日記]ボタン押下し[農作業日記]ボタン押下で【農作業実績カレンダー画面】を表示
- ② 【農作業実績カレンダー画面】の「月エリア」(左上)で表示月を変更
- ③ 【農作業実績カレンダー画面】の[印刷]ボタン押下でカレンダー内容をプリント出力

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日

(8) 作業過去の表示とプリント出力

- ① [日記]ボタン押し[作業過去]ボタン押下で【過去農作業(3年分)表示画面】を表示
- ② 【過去農作業(3年分)表示画面】の[印刷]ボタン押下でカレンダー内容をプリント出力

(9) 農作業実績のプリント出力

- ① 「農作物一覧」(左)から農作物を選択(クリック)し[日記]ボタン押し[農作業実績プリント出力]ボタン押下でプリント出力

・農作業実績の印刷

・農作業資材

・農作業分析の印刷

7-1 【農作業項目・資材設定画面】

(1) 農作業項目の設定(初期内容設定済み)

- ① [パラメータ設定]ボタン押下で【農作業項目・資材設定画面】を表示
- ② 農作業項目を追加する場合、「農作業項目登録」の[新規]ボタン押下で「作業項目番号」の自動採番(最大値+1)、「作業項目名」/「作業説明」を入力し「農作業項目登録」の[書込]ボタン押下で「作業項目名一覧」に表示(DBに登録)

- ③ 農作業項目を修正する場合、「農作業名一覧」(左上)から農作業名を選択(クリック)で表示の「作業項目名一覧」から対象の作業項目名を選択(クリック)し、作業項目内容を修正し「農作業項目登録」の[書込]ボタン押下で「作業項目名一覧」に表示(DBに再登録)
 - ④ 農作業項目を削除する場合、「農作業名一覧」(左上)から農作業名を選択(クリック)で表示の「作業項目名一覧」から対象の作業項目名を選択(クリック)し「農作業項目登録」の[削除]ボタン押下で「作業項目名一覧」から削除(DBから削除)
- (2) 農作業資材種類の設定
- ① [パラメータ設定]ボタン押下で【農作業項目・資材設定画面】を表示
 - ② 資材種類を追加する場合、「資材種類登録」の[新規]ボタン押下で「資材種類番号」の自動採番(最大値+1)、「資材種類」/「資材目的」を入力し「資材種類登録」の[書込]ボタン押下で「資材種類一覧」に表示(DBに登録)
 - ③ 資材種類を修正する場合、「資材種類一覧」(左下)から資材種類を選択(クリック)で資材種類内容を表示、資材種類内容を修正し「資材種類登録」の[書込]ボタン押下で「資材種類一覧」(左下)に表示(DBに再登録)
 - ④ 資材種類を削除する場合、「資材種類一覧」(左下)から資材種類を選択(クリック)で資材種類内容を表示「資材種類登録」の[削除]ボタン押下で「資材種類一覧」から削除(DBから削除)
- (3) 農作業資材の設定
- ① [パラメータ設定]ボタン押下で【農作業項目・資材設定画面】を表示
 - ② 資材を追加する場合、「資材種類一覧」から対象の資材種類を選択(クリック)、「資材登録」の[新規]ボタン押下で「資材番号」の自動採番(最大値+1)、「資材名」/「購入単位」/「説明」を入力し「資材登録」の[書込]ボタン押下で「資材一覧」(右下)に表示(DBに登録)
 - ③ 資材を修正する場合、「資材種類一覧」から対象の資材種類を選択(クリック)で表示の「資材一覧」(右下)から資材を選択(クリック)で内相を表示「資材名」/「購入単位」/「説明」を修正し「資材登録」の[書込]ボタン押下で「資材一覧」(右下)に表示(DBに再登録)
 - ④ 資材を削除する場合、「資材種類一覧」から対象の資材種類を選択(クリック)で表示の「資材一覧」(右下)から資材を選択(クリック)し「資材登録」の[削除]ボタン押下で「資材一覧」(右下)から削除(DBから削除)

※「年度を跨る作業実績の登録方法」:

(例)「耕運」などを前年で処理、その後の作業は今年処理の場合

	前年			今年							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
耕運		←→									
苗植			←→								
害虫						←→					
追肥				←→							
除草						←→					
収穫							←→				
出荷							←→				

- (1)【メイン画面(カレンダー)】で管理対象の年月(今年)を指定し、[F10 作業]ボタンを押下し【農作業実績登録画面】表示
- (2)「作業日時」は実作業日時を設定(例えば、「耕作」は前年の作業日時、「出荷」は今年の作業日時)して作業内容を登録する(作業実績データは年と作業日をキーとして処理)

8-1 【支出項目設定画面】

The screenshot shows a software window titled '支出項目設定画面 標準日記V2.0'. It contains a list of expense items on the left and a form for adding or editing items on the right. The list on the left includes items like '10 雑入費', '11 小作料・賃借料', '12 利子割引料', '13 租税公課', '14 雑当金', '15 雑損', '16 雑損', '17 農業費', '18 雑材料費', '19 雑経費', '20 動力光熱費', '21 間接運賃手数料', '22 作業衣費', '23 農業共済掛金', '24 土地改良費', '25 車輦費', '26 雑費', '27 除却損', and '28 保険等'. The form on the right has sections for '支出項目登録' (Expense Item Registration) and '定額支出費目登録' (Fixed Amount Expense Item Registration). The '支出項目登録' section includes fields for '支出項目名' (Expense Item Name), '消費税率' (Consumption Tax Rate), '年間予算' (Annual Budget), and '説明' (Description). The '定額支出費目登録' section includes fields for '支出費目名' (Expense Item Name), '支出年月' (Expense Month/Year), '支出金額' (Expense Amount), and '税抜き金額' (Tax-exempt Amount). There are buttons for '新規' (New), '書込' (Save), and '削除' (Delete) in both sections.

(1) 支出項目の追加登録(初期設定項目に追加)

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目登録」エリアの[新規]ボタン押下し「支出項目登録」エリアの「支出項目名」/「消費税率」/「年間予算」/「説明」を入力し「支出項目登録」エリア[書込]ボタン押下で「支出項目名一覧」に表示(DBの登録)

(2) 支出項目の修正登録(毎年の予算などの変更)

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目名一覧」(左)から対象の支出項目を選択(クリック)で「支出項目登録」エリアに表示「支出項目名」/「消費税率」/「年間予算」/「説明」を修正し「支出項目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「支出項目名一覧」(左)に表示(DBの再登録)

(3) 支出項目の削除

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目名一覧」(左)から対象の支出項目を選択(クリック)で「支出項目登録」エリアに表示「支出項目登録」エリア[削除]ボタン押下で「支出項目名一覧」(左)から削除(DBから削除)

(4) 定額支出費目の追加登録

※月毎に定額の支出がある費目を設定することで月が変わる毎に収入内容に自動設定

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目名一覧」(左)から対象の支出項目を選択(クリック)で「定額支出費目登録」エリアの[新規]ボタン押下し「支出費目名」/「月」/「日」/「支出金額」を入力し「定額支出費目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「定額支出費目一覧」(右下)に表示(DBに登録)

(5) 定額支出費目の変更登録

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目名一覧」(左)から対象の支出項目を選択(クリック)し「定額支出費目一覧」(右下)から定額支出費目を選択(クリック)し「定額支出費目登録」エリアに表示し「支出費目名」/「月」/「日」/「支出金額」を変更し「定額支出費目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「定額支出費目一覧」(右下)に表示(DBから再登録)

(6) 定額支出費目の削除

- ① [パラメータ設定]ボタン押下し[支出項目登録]ボタン押下で【支出項目設定画面】を表示
- ② 「支出項目名一覧」(左)から対象の支出項目を選択(クリック)し「定額支出費目一覧」(右下)から定額支出費目を選択(クリック)し「定額支出費目登録」エリアに表示し「定額支出費目登録」エリアの[削除]ボタン押下で「定額支出費目一覧」(右下)から削除(DBから削除)

8-2 【収入項目設定画面】

- (1) 収入項目の追加登録(初期設定項目に追加)
 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示
 - ② 「収入項目登録」エリアの[新規]ボタン押下し「収入項目登録」エリアの「収入項目名」/「消費税率」/「年間予算」/「説明」を入力し「収入項目登録」エリア[書込]ボタン押下で「収入項目名一覧」に表示(DBの登録)
- (2) 収入項目の修正登録(毎年の予算などの変更)
 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示
 - ② 「収入項目名一覧」(左)から対象の収入項目を選択(クリック)で「収入項目登録」エリアに表示「収入項目名」/「消費税率」/「年間予算」/「説明」を修正し「収入項目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「収入項目名一覧」(左)に表示(DBの再登録)
- (3) 収入項目の削除
 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示
 - ② 「収入項目名一覧」(左)から対象の収入項目を選択(クリック)で「収入項目登録」エリアに表示「収入項目登録」エリア[削除]ボタン押下で「収入項目名一覧」(左)から削除(DBから削除)
- (4) 定額収入費目の追加登録

※月毎に定額の収入がある費目を設定することで月が変わる毎に収入内容に自動設定

 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示
 - ② 「収入項目名一覧」(左)から対象の収入項目を選択(クリック)で「定額収入費目登録」エリアの[新規]ボタン押下し「収入費目名」/「月」/「日」/「収入金額」を入力し「定額収入費目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「定額収入費目一覧」(右下)に表示(DBに登録)
- (5) 定額収入費目の変更登録
 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示
 - ② 「収入項目名一覧」(左)から対象の収入項目を選択(クリック)し「定額収入費目一覧」(右下)から定額収入費目を選択(クリック)し「定額収入費目登録」エリアに表示し「収入費目名」/「月」/「日」/「収入金額」を変更し「定額収入費目登録」エリアの[書込]ボタン押下で「定額収入費目一覧」(右下)に表示(DBから再登録)
- (6) 定額収入費目の削除
 - ① [パラメータ設定]ボタン押下し[収入項目登録]ボタン押下で【収入項目設定画面】を表示

- ② 「収入項目名一覧」(左)から対象の収入項目を選択(クリック)し「定額収入費目一覧」(右下)から定額収入費目を選択(クリック)し「定額収入費目登録」エリアに表示し「定額収入費目登録」エリアの[削除]ボタン押下で「定額収入費目一覧」(右下)から削除(DB から削除)

9. 天気データ画面

年月日	降水量(mm)	気温(℃)	風速(m/s)	風向	日時間	天気	天気
2020/08/01	0	5.5	10.2	3.2	2.9	61 北北西	7.4
2020/08/02	0	0	6.2	11.3	1.9	1.8	3.9 西北西
2020/08/03	0	0	6.1	12	1.4	1.4	3 北西
2020/08/04	0	0	7.2	12.2	3.6	2.3	5.2 北北西
2020/08/05	1	1	0.5	5.4	10.2	0.6	3
2020/08/06	0	0	7.5	12.2	3.1	3	5.7 北西
2020/08/07	2	0.5	0.5	5.7	8.2	3.9	2
2020/08/08	11.5	9	2.5	5.2	7.6	3.8	2
2020/08/09	0	0	0	10.6	14.9	4.6	3.6
2020/08/10	0	0	0	8.4	12.6	5.5	2.4
2020/08/11	0	0	0	7	10.5	5.2	1.8
2020/08/12	0	0	0	6.7	10.2	2.5	1.6
2020/08/13	0	0	0	8.5	13.7	4.6	1.8
2020/08/14	0	0	0	8.4	13.5	4.7	1.8
2020/08/15	15	4	1	6.8	9.4	4.9	2.5
2020/08/16	0	0	0	6.7	10.9	3.9	2.2
2020/08/17	0	0	0	7.3	11.1	3.9	2.5
2020/08/18	8.5	2	0.5	3.8	7.2	1.5	3.1
2020/08/19	0	0	0	6.5	11.1	1.9	2.4
2020/08/20	0	0	0	7.5	14.1	2	2
2020/08/21	0	0	0	7.4	11.8	3.9	3.8
2020/08/22	0	0	0	4.9	7.3	2	1.9
2020/08/23	2.5	1.5	0.5	6.1	8.7	4.1	1.8
2020/08/24	0	0	0	9.9	13.4	7.4	1.8
2020/08/25	0	0	0	7.8	10.2	5.9	2.6
2020/08/26	6	3	1	5	7.6	2.7	1.3
2020/08/27	5	2	0.5	5.1	6.5	2.9	2
2020/08/28	55.5	8	2	4.4	7	0.6	3.6

(1) 気象庁の過去の気象データ検索画面表示

- ① [URL アドレス]を設定し,[HP 表示]ボタン押下でインターネットエクスプローラが起動し,URL アドレスの画面を表示(URL アドレスの初期値は気象庁の過去の気象データ検索画面)

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=&block_no=&year=&month=&day=&view=

(2) 気象庁の過去の気象データ検索 URL の設定

- ① 下記の画面推移で対象の地域の画面表示
② [URL 設定]ボタン押下でコピーした現在表示アドレスを[URL アドレス]に設定(なお「地域」はクリア)



都府県・地方を選択



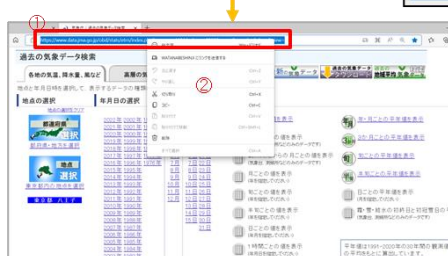
地域を選択

対象地点を選択



←地域を選択

←対象地点を選択



←左記画面で URL エリアを選択(リバー
ス表示)でマウスの右ボタン押下しプルダ
ウンメニューの[コピー]を選択後[URL 設
定]ボタン押下

この画面で①URLエリアを選択,②マウス右ボタン押下しプルダウンメニューの[コピー]
を選択またはCtrl+Cキーボード('Ctrl'キーと'C'キー同時)押下後,[URL設定]ボタン押下

(3) 地域の気象データ収集

- ① [年]/[月]を設定し[天気データ]ボタンを押下で「天気情報 V2.2.xlsm」を起動し,対象年月で対象地域の「気象庁 過去の気象データ検索」内容取込み「,天気データ一覧」「地域」に表示

※天気データ収集にあたり IE/Excel は裏で起動のため表示されません,完了(砂時計終了)するまで待ってください

(4) 気象データの Excel 出力

- ① [出力]ボタン押下し[収支 Excel 出力]ボタン押下で【フォルダの選択】画面で出力先のフォルダを選択で「収入支出_yyyymmdd.xls」を出力

-以上-